

問1 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 重くなる 3. 軽くなる 4. 形によって変わる

問2 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

1. ものの重さ 2. ものの明るさ 3. ものの温度 4. ものの長さ

問3 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

1. 片足で立つと軽くなる 2. しゃがむと重くなる 3. 立っているときが一番重い 4. 変わらない

問4 同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この2つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。 2. かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。 3. 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。 4. ものの種類と体積が同じなので、形が違って重さは同じである。

問5 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

1. バラバラにすると重さがなくなる 2. 高く積み上げたほうが重くなる 3. どちらも重さは同じである 4. 横に平らに並べたほうが重くなる

問6 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

1. 長さ 2. あたたかさ 3. 重さ 4. かさ

問7 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

1. 重さは体積の2倍になる 2. 重さはすべて0（ゼロ）になる 3. 重さはちがう 4. 重さは同じになる

問8 同じ大きさ（体積）の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

1. 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。 2. 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。 3. 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。 4. 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。

問9 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

1. ななめな場所 2. 平らな場所 3. やわらかい場所 4. でこぼこな場所

問10 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

1. リットル 2. グラム 3. びょう 4. メートル

問11 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

1. どちらにも傾かない 2. 重い方に傾く 3. 軽い方に傾く 4. 水平になって止まる

問12 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

1. 姿勢を変えると重さは半分になる 2. 気をつけの姿勢の方が重い重さをさす 3. どちらの姿勢でも同じ重さをさす 4. しゃがんだ姿勢の方が重い重さをさす